

令和3年度北海道環境パートナーシップオフィス事業評価委員会  
議事概要

- 1 日 時 令和4年2月28日（月）13：00～15：30
- 2 会 場 札幌第一合同庁舎3階北海道地方環境事務所内会議室  
及び オンライン会議（Webex）
- 3 出席委員 山中委員、菅原委員、太田委員、栗田委員、大橋委員
- 4 議 事

（1）議長の選出

- ・事務局より山中委員を議長に推薦の上、承認・選出された。

（2）北海道環境パートナーシップオフィス運営業務に係る当該年度の活動実績について  
説明及び質疑

- ・請負事業者（公財）北海道環境財団、EP0北海道より、活動実績を説明の上、質疑応答を行った。請負事業者からの説明後、事業評価シートに沿って各委員が採点を行った。

（3）委員会による評価

- ・各委員の評価をとりまとめた結果及び主な評価ポイントは以下のとおり。

評 価	評価ポイント
A	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 事業規模に比べて少人数のスタッフで事業活動を行っており評価できる。</li><li>・ オンラインとハイブリッド開催を実施しながら、状況に応じて対応している。</li><li>・ 地域循環共生圏の構築に取り組む地域に赴き事業者等への支援を行うとともに、オンラインによるフォーラムや勉強会を開催するなどの工夫をしながら、地域が自走していくための伴奏支援が事業計画通り実施されている。</li><li>・ ESD 勉強会において対象を明確にし、各回の参加者も多く、成果が得られている。</li><li>・ 条例等の初期段階で市民を参加させるなど評価できる。</li><li>・ 金融機関など多様なステークホルダーと関わりを創っている点や外部資金を活用して事業を進めている点が評価できる。</li></ul>

参考：評価の考え方

評価	考 え 方
A	行為目標は達成されており、成果目標に対して成果が得られている。
B	行為目標は達成されているが、成果目標に対する成果が一部不十分なものがある。
C	行為目標が一部達成されていないものがあるが、成果目標に対して成果は概ね得られている。
D	行為目標が達成できておらず、成果目標に対する成果が不十分である。
E	行為目標及び成果目標とも全く達成できていない。

5 閉会